



市子連マーク

大阪市子ども会

いぐせい



大阪市子ども会
育成連合協議会
発行者 中山 良明
平成27年10月6日

発行所：大阪市中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-1116 Fax.6943-8906

野外炊事では、年長者を中心に力
レー作りをし、おいしいカレーを作
ることはもちろん、各自自分のやるべき
ことを他の人に指示されるのではな



シニアリーダー 野中 健史
八月一日、一泊二日の初日でもあります、とても暑く少し不安がありましたが、終わってみれば、体調不良の子もおらず、全員笑顔で帰ってくることができました。

バスの乗車前に班のみんなが仲良くなつてからバスに乗車してもらおうと思、アイスブレイクをパル法円坂でし、研修開始わずか一時間でほとんどみんながそれぞれをあだ名で呼び合うようになり、楽しい雰囲気でバスに乗ることができました。

シニアリーダー 野中 健史
八月一日、一泊二日の初日でもあります、とても暑く少し不安がありましたが、終わってみれば、体調不良の子もおらず、全員笑顔で帰ってくることができました。

かしさを学んでもらったのではないかと思います。

キャンプファイヤーでは、みんなが声をしっかり出してくれたことにより

一層楽しい雰囲気のなか、行うことができました。

二日目では、この一泊二日の研修のなかで初めてとなるプール研修を行い、川や海へ遊びに行つた時や災害時に役に立つような簡単な人命救助のやり方を学び、せっかくプールに入れるということで自由に遊ぶ時間も設けました。

今回の合同研修会のテーマである「キズキ」。子どもたちもスタッフもいろいろなことに気付き、またいろいろなことを築いたのではないかと思いま

す。
また、次回の研修会に今回参加してくれた子どもたちはもちろん、新しいメンバー、新しいスタッフとともにまた楽しい研修会ができるることを楽しみにしています。



ジユニア・シニアリーダー 合同一泊宿泊研修会開催

♥ 大阪市こどもカーニバル 2015 ♥

「大阪市こども カーニバル」

市子連 副会長
榎 正勝

四月二十六日(日)、晴天の

青空の下、恒例の大阪市こどもカーニバルが、大阪城公園太陽の広場で開催されました。

開会を告げる大阪ジュニアバンドのファンファーレを皮切りにカーニバルがスタートしました。



参加総数二万人を迎える各区の趣向を凝らした模擬店ブース。思わず脚を止めてしまうフリー・マーケット。子どもたちが途切れないとんぱく広場。興味津々のはしご車の試乗体験や煙中体験。



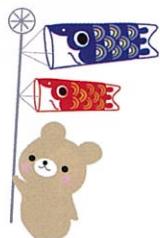
新たな企画の「ふわふわ」「ドッヂビー遠投記録会」も大盛況で、長蛇の列が出来、初めての企画であっても担当ブロックの方々の臨機応変な対応に安心しました。

また、本年度は新たな企画として「ふわふわ」「ドッヂビー遠投記録会」と盛りだくさんの催しが行われ成功裏に開催する事が出来ました。



前日からの準備・当日の設営に続き販売接客、最後の力を振り絞り後片付けも思ったより早く終えた事は市子連メンバーのご尽力のお陰と感謝しております。

最後に森之宮に帰る道すがら、小さな女の子が犬の風船を大事そうに持っている姿を見て、疲れが取れました。このような催しが今後も続けられればと思います。



♪ 市子連からのお知らせ ♪



平成27年11月8日(日)に大阪市西区のこども文化センターにて、「みんなの鼓笛隊」フェスティバル秋まつり が開催されます。

日頃の練習している成果を鼓笛隊が元気いっぱい発表します。

13:30 開演です。ぜひ皆さんで応援にご来場ください。

こども文化センター：大阪市西区北堀江 4-2-9

各区子ども会活動報告

「今年も楽しく
滑つて転んで」

広報委員長 山脇 秀元

今年の三月八日（日）、福

島連合子ども会は、大阪ブ

ルアイススケート場へ子どもたちとアイススケートに行きました。

毎年恒例なので、いつも楽しみにしている子どもたちが多い人気の行事です。

朝学校に集まり、学年ごとに申込者の参加確認を行った後、スケート場に出発します。

未就学児や保護者も含めて百名以上の参加者が電車で移動するので、事故が起ころないよう細心の注意を払って引率します。

会場に着けば、スケート靴の履き方やスケート場での注意事項を説明して、いよいよ待ちに待ったスケートの時間！子どもたちはリンクの上で滑つたり転んだり。こけても笑顔が止みません。

最初は上手に滑れなくても、お父さんやお母さん、滑れる友だちやレンタルのソリと一緒に滑ります。

緒に滑り、自分で滑れるようになつていきます。
来年もたくさんの子どもたちと一緒に滑ることを、楽しみにしています。



【福島区】



【生野区】

子ども工作教室
「子どもに創造の空間を」

区子連会長 寺岡 康英

平成二十七年三月に生野区では初めての取り組みとして、子ども工作教室を開催しました。

銅板折鶴・ロボットストラップ・ハンダ付けなしラジオ・からくりおもちゃ・ビーズ細工・竹細工・影絵等。十のブース十四種類の工作に三百人超の子どもたちが集まってくれました。

生野工業高校機械科のコマ大戦、旋盤で精密に削り出した止まらないコマを使ってゲームを楽しみました。

【天王寺区】

ジユニアリーダー研修 親子コーチングセミナー

広報部部長 和久 易子

平成二十七年二月二十一日（日）、生魂小学校の体育館において、区子連主催の【ジユニアリーダー研修】を実施しました。

今回は、講師として苦米地式マスター・コーチの青山龍氏をお招きし、『親子コーチングセミナー』を開催しました。ジユニアリーダー約四十名と各子ども会の育成者・卒業生の中高生、保護者

第五十三回



その姿は、企画したことを心から喜べるほど素晴らしいものでした。
そして、ワークが始まると、参加者全員が積極的に参加し、その後の話にも真剣に聞き入っていました。
終了後は多くの参加者が、講師の元へ集まり、口々に感想やお礼の言葉を伝えていました。
・ 参加できて良かった
・ とても勉強になった
・ 自分の親にも聞いてほしかった
・ 今までの自分を反省します
など、子どもたちだけでなく、大人の方々にとつても、気づきを得ることができた貴重な一日になつたようでした。
これを機に、子ども会に携わる皆さん一人一人が、自分を信じて高い目標に向かい、さらには子ども会全体、地域の発展にもつながることを願います。



者、総勢八十名の方がご参加くださいました。

当初企画段階では、ジユニアリーダーは二時間も落ち着いて聞けないのではないかと懸念されましたが、初めではありませんが、内容をノートに一生懸命書き留めていました。

ジユニアリーダーは二時間も落ち着いて聞けないのではないかと懸念されましたが、初めではありませんが、内容をノートに一生懸命書き留めていました。

【旭区】

『農業体験教室』

広報部長 加藤 枝美子

旭区子ども会育成連合協議会では、毎年大人気の農業体験教室が、春と秋の二回行われています。今年度は五月十七日(日)に、子どもたちと保護者で約百名程の参加者で、春の田植え、芋の苗植えが行われました。場所は、滋賀県高島市新旭町。雨天決行の行事ですが、お天気に恵まれました。子

どもも保護者も、汚れてもいい服装に着替え、現地の方のご指導のもと、早速田植え体験です。田んぼへ入るまでは、恐々ですが、慣れてしまえば楽しく、泥にまみれながら、皆さん上手に苗を植えていました。

次に、畑まで移動して、芋の苗を植えました。これで植え付けは終わり。実りまでの世話は、現地の方にお願いします。



た。

作業の後、皆で美味しいお昼ご飯をいただきました。
学年の違うお友だちとふれあいながら、保護者とも普段には無い経験をして、楽しく過ごせたと思います。

次回の秋の稻刈り、芋掘りが楽しみですね。お天氣にも恵られますように。

作業の後、皆で美味しいお昼ご飯をいただきました。
いつも地域に根ざしている「ども会」でありたいと願っています。

【東住吉区】

「バルーンアート遊び」

南百済連合こども会

六月二十一日(日)に毎年恒例のバルーンアート遊びを南百済小学校体育館にて行いました。

毎年、東住吉こ連のジュニアアーティストの方々や連合こども会、学校のPTAの皆様の協力・指導のもとバルーンのふくらませ方から犬や剣、お花や冠などたくさん的作品が次々と出来上がつて行きます。お父さんやお母さんも集中して風船をふくらませてねじり真剣に作品に取り組んでおられました。最初、風船をこわがつていた子どもたちもだんだんと慣れてきて、体育馆はにぎやかな笑い声とみんなの作品でうめ尽くされていきました。

ジユニアリーダーの優しくわかり易い指導に子どもたちや保護者の方々もどんどん腕をあげていっておられました。

【西淀川区】

「姫里・余呉町交流交歓会の歩み」

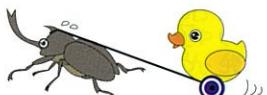
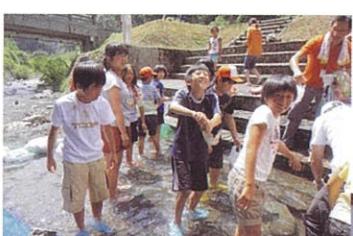
滋賀県長浜市余呉町との交流会を初

にして、いつも地域に根ざしている「ども会」でありたいと願っています。



めで早や今年で二十九回目(実際は三十一回目ですが、台風が一回と〇一五七で中止)を迎えることになりました。

交流会のきっかけは、市子連より取り組んでほしいと名鉄の余呉町の赤子山スキー場での雪中運動会のパンフレットが届き、検討した結果、姫里子ども会が二年取り組みました。それだけでは意味がないと当時の社協が余呉町の子ども会と姫里子ども会との交流会の実現に向け色々と両者で話し合い、昭和六十一年二月に余呉町で第一回目の交流会が始まり、同年八月に第二回目として姫里で行われ現在に至っています。



交流会では、自然を利用した清流遊びや星空の観察・草鞋づくり・郷土芸能を見学したり、都会では経験のできない事を姫里の子どもたちが余呉町で経験する反面、余呉町の子どもたちには、電気科学館・NHK・海遊館・京セラドームなど、施設や催し館の見学や大阪市内の探索・区民まつりへ子どもみこして参加するなど、楽しい交歓会を実施するとともに、両町の子どもたちはこの交流会を通じて、多くの友だちを作り、今現在も文通などで交流を続いている子どもたちもいます。

最後に子どもたちの減少や資金面などいろいろな問題もありますが、この交流会を継続していく、参加した子どもたちが将来、家族同士で交流が出来るようになればと思っています。

セラドームなど、施設や催し館の見学や大阪市内の探索・区民まつりへ子どもみこして参加するなど、楽しい交歓会を実施するとともに、両町の子どもたちはこの交流会を通じて、多くの友だちを作り、今現在も文通などで交流を続いている子どもたちもいます。

最後に子どもたちの減少や資金面などいろいろな問題もありますが、この交流会を継続していく、参加した子どもたちが将来、家族同士で交流が出来るようになればと思っています。

セラドームなど、施設や催し館の見学や大阪市内の探索・区民まつりへ子どもみこして参加するなど、楽しい交歓会を実施するとともに、両町の子どもたちはこの交流会を通じて、多くの友だちを作り、今現在も文通などで交流を続いている子どもたちもいます。

ひとまどいましたが、それは私たち大いだけのようでした。

女子キックベースボール選手の無邪気で楽しそうに試合をする姿や、ソフトボール選手の正面から向き合って戦うスポーツマンのスマートさは、大変頼もしく感じ、感動しました。

感動を与えてくれた子どもたちと、朝早くから運営に協力いただいた方々に感謝いたします。



リームの販売などを行いました。子どもたちもたくさん来てくれて、笑顔が絶えず、素敵なイベントを終了することができました。

城東区は大阪一、児童数の多い区です。



【城東区】

広報調査部 龜井 純哉

城東区では、八月二十九日（土）に蒲生グラウンドにおいて第四十一回城東生まつりが開催されました。

城東区子ども会育成連合協議会では

この日に合わせ、会場内に特設ブースを設けて、『子どもの生命と安全を守る講習会』を行い、多くの家族連れの方やお子さんに「自転車運転者講習制度」の概要説明とアンケートを実施いたしました。

また、地域を盛り上げる目的と、子どもたちへのお楽しみとして、子ども会育成者と、子どもたちのお手伝いによるスーパーボールすくいや、くじ引きの模擬店を運営し、またアイスク



♪ 鼓 笛 隊 だ よ り ♪

【鼓笛隊 第十七分隊】

(鶴見区)

隊長 小倉 史也

私たち十七分隊は鶴見区を中心活動しております。

鼓笛隊結成当初の隊員はひとつずつ的小学校の生徒で構成されておりましたが、昨今の少子化と

子どもたちの選択肢の幅が広がったことにより、隊員の減少が続いておりました。そこで、数年前から鶴見区内小学校からひろく隊員を募ることにより現在では二十五名で活動しております。



また、昨年度からは京セラドーム、市子連オリックス観戦デー・今年度はロータリーフェスティバルでの合同演奏等、様々な場面で演奏することが出来ました。

これからも子どもたちの発表の機会を増やしていき、さらに発展していくたいと考えております。

【鼓笛隊 第十八分隊(西淀川区)】

隊長 上田 義弘

野里子ども会鼓笛隊は昭和四十三年に結成され今年四十七年目を迎えることになりました。

野里小学校の講堂・図工室にて毎週日曜日の午前中に練習しており、編成はキーボード中心で一つの曲を各パートに分けて構成しています。

練習時間も週三時間と少ないなか、



新曲も交えながら頑張っております。

活動は子どもカーニバル・市子連オリックス観戦デー・鼓笛大会、地域のフェスティバル等、様々な場面で演奏することが出来ます。

活動は、区子連子ども会キック・ソフト入場行進・西淀川区民まつり・敬老の日の集い・野里小学校運動会・大野

ティバル・ちびっこの集い・区長杯卒業親善スポーツ大会入場行進・夢見月祭などの行事に参加し、その活動を

西淀川区各地域のみなさまに魅力ある

鼓笛隊を伝え演奏活動しておりますが、

なかなか隊員は増えてこない現状です。

まだまだ魅力のある鼓笛隊が地域の方に伝わっていないと思います。

更なる展開をし、地域の保護者に理解を求めるながら、未来の子どもたちに、この鼓笛隊をいつまでも継承したいと

思っております。

【鼓笛隊 第二十一分隊(平野区)】

隊長 吉田 満明

八月八日の京セラドーム、市子連オリックス観戦デーに二十一分隊は隊員二名で参加させていただきました。当PTA主催の校内キャンプがあつたため、トランペットでの二名の参加でした。しかも曲全体は吹けない。高い音は出ないところはクチパクでいきます

「しよう」で、当日本番前に楽器の編成で並んでいる、一分隊の山田さんが「この子らは飾りやから」エーうちも似たようなもの。

ちゃんと演奏できるのかなあ。

編成を終えてバックヤードでの初め

ての音出し。狭い空間ではありました

が、七十名の音の力強さにジンとくるものがありました。

各隊、ちゃんと練習されて、よくまとまっていて何より遠慮の無い音の強さに感激いたしました。

グラウンドでも、去年同様素敵なダンスと演奏を披露できたと思います。

やはり大きな音こそが鼓笛隊の魅力なんだとあらためて痛感いたしました。

なんとか少ない隊員をもっと増やす



第42回 大阪市各区子ども会対抗親善キックベースボール大会



【優勝】

晴らしい青空のもとでプレーすることになりました。此花区と大正区が決勝に進み、気温が三十度以上のなか、日々の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げ、大正区 南恩加島子ども会が優勝いたしました。

二十チームが熱戦を繰り広げた姿に、周りの応援も大変盛り上りました。

平成二十七年七月十二日(日)
大正区泉尾多目的グラウンド
にて、市子連六十周年記念第
四十二回大阪市各区子ども会対
抗親善キックベースボール大会
が行われました。

本来ならば五日に開催する予
定でしたが、生憎の天候で中止
となりました。



【第三位】
東淀川区
大道南連合子ども会



【第三位】 鶴見区 横堤連合子ども会



【準優勝】
此花区
星空子供会

第53回 大阪市各区子ども会対抗親善ソフトボール大会



【優勝】

決勝戦はともに好投手を擁して勝ち上がってきた天王寺区 生魂子ども会と城東区 成育連合子ども会の対戦となり、引き締まった激しい攻防の末、成育連合子ども会が優勝となりました。また、今大会は女子選手の活躍が著しく、エースピッチャーが女子のチームもいくつもあり、男子選手顔負けの実力を發揮しました。

八月三十日（日）、前日夕方からの降雨で開催が心配された第五十三回大阪市各区子ども会対抗親善ソフトボール大会でしたが、選手・関係者の思いが通じたかのように何とか天気も持ち直し開催することが出来ました。

大会は生野区翼東緑地公園グラウンドで、各区代表二十二チームのトーナメントで行われました。試合途中、何度も降雨に見舞われる厳しいコンディションでしたが、それを吹き飛ばす選手たちのガツツで何とかすべての試合をやり終えることができました。



【第三位】 旭区 高殿南ジュニアキングス



【第三位】
西淀川区
姫島キングス



【準優勝】 天王寺区 生魂子ども会

最後になりましたが、本年度大会は大阪市子連六十周年記念大会に当たります。今大会開催にあたりご協力いただいた、すべての選手・関係者・協賛企業の皆様に紙面をお借りしてお礼申し上げます。

ありがとうございました。

♥ 8月8日子ども会の日 清掃活動 報告 ♥

☆すみれ連合子ども会
 鶴見区
 ☆四ツ葉子供会
 ☆浜四子ども会
 ☆浜五子ども会
 ☆茨田大富子ども会
 ☆茨田連合子ども会
 ☆緑連合子ども会
 ☆合併町会
 ☆横堤五町団ちくば会
 ☆横堤十四町会ファンタジー子ども会
 ☆横堤十五五町会子ども会
 ☆横堤十六町会
 ☆ピューマ子ども会
 ☆鶴見第二二町会子供会
 ☆六町会つくし子ども会



暑い中、清掃活動にご参加いただきありがとうございました。今回七十九団体にご報告いただきました。ご提出いただきました報告書の中から一部写真と感想をご紹介いたします。

☆湯里六丁目北「じゅく」会
平野区

「ミミは家に
持つて帰つて
すてようと思つた

ミミ拾いを始めた
なかなか
止まらなかつた

A photograph showing a group of people, including several children, gathered around a small excavation site on the ground. A child in the foreground, wearing a red tank top, looks up at the camera while others are bent over, examining the soil or artifacts.

公園はキレイに
使おうと思つ

A group of approximately ten children, all wearing bright red t-shirts, are gathered in a fenced-in outdoor area. They are engaged in a community service project, specifically picking up trash from the ground. Some children are bending over to pick up litter, while others stand by or hold bags. The area appears to be a mix of dirt and paved ground, with some sparse vegetation. In the background, there's a chain-link fence and a dark building wall. A white air conditioning unit is mounted on the wall. The overall atmosphere is one of teamwork and environmental responsibility.

きれいになつた
公園を見ると
気持ちがいい

友だちとしゃべり
ながら草をぬいて
楽しかった

タバコの吸い殻と
空き缶ばかりが
目立つた

A group of young baseball players in uniforms standing outdoors. One player in the center is holding a large clear plastic bag filled with white material, possibly trash or debris. They are standing in front of a chain-link fence and some trees.

編集後記

- ★ 各区の広報部長さん、鼓笛隊のみなさん、
ご協力いただいた多くのみなさんありがとうございました。

★ 市子連60周年記念誌発行に向けて、引き
続き多くの方にご協力いただくことと思いま
すが、何卒よろしくお願い致します。